

# 三重ぐるり

MIEGURURI

「三重ぐるり」のコーナーでは、毎号テーマを設け、そのテーマに沿った三重県内の市民活動団体を紹介しています。今月号のテーマは「子どもの健全育成」。日ごろから子どもの健全育成支援に関わる活動をしている団体を、県内の市民活動センターから紹介していただきました。

情報提供：みえきた市民活動センター

## 特定非営利活動法人 いなべこども活動支援センター

〒511-0202 いなべ市員弁町楚原 940 員弁コミュニティプラザ内 ☎0594-74-5775 ✉info@inabecs.jp



台所からサイエンス キッズ

今から 15 年前、学校 5 日制を受けて地域の子どもの土・日の居場所づくりをと始めました。平行してこの場所をどんな所にしていったらいいのか、地域の子どもたちを取りまくインフラ整備もふまえて、夢を形にしていく話し合いは今も継続しています。15 年後の今、子どもたちやそれに関わる大人たちのイキイキしている姿が目に見えて伝わってくるようになりました。体験活動の大切さも子ども・保護者に伝わり、参加者も増えています。安心して過ごせる居場所づくりで大切にしていることは、「子どもたちのありのままを受け止めること、否定せず、個人評価せず」です。それが講師として関わってくださっている方々にも浸透していることは、参加している子どもたちの表情を見ても感じられます。市民が担い手として参画することで、自分たちでできることはなるべく自分たちで解決していこうと思える一市民としての自立が、地域のイキイキ、市のイキイキにもつながっていきなると思っております。

ホームページ:

<http://www.inabecs.jp/>  
いつでも事務局にお立ち寄りください

地域の人々による地域の学校づくりを合言葉に活動しています。資格がなくても特技がなくても「子どもたちに関わることで何かやりたい!」と思う方はいつでもアクセスしてください。お待ちしております。

## ガールスカウト三重県第 10 団

情報提供：市民ネットワークすずかのぶどう

〒513-0827 鈴鹿市大池 3-1-40 (馬神 まがみ) 方 ☎059-378-1726 ✉gs-mie10@hotmail.co.jp



昨年のユニセフ募金の様子

ガールスカウトの活動を通してめざすのは、「自分自身と他の人々の幸福と平和のために責任ある市民として自ら考え行動できる女性」です。

1、自然とともに!

キャンプや野外活動ではいのちや自然の大切さを身近に感じ、守ることを学びます。

2、人とのまじわり!

さまざまな人との交流を通じてお互いに尊重しあうことを学びます。国際交流 異年齢の方との交流など

3、自己開発!

興味を持ったことに挑戦し、自分で考えて実行する力を身に付けます。これらのことは年齢にあったバッジシステムがあり、課題が達成できるとリーダーからバッジをもらうことができます。

年少部門では豊かな感性を育て表現し仲間と協力することを学びます。年長部門では体験を通して自分を見いだし、責任ある立場で自分を生かすことを目標にしています。

今年の主な活動

◎熊本地震では被災地の避難所に生活用品や絵本などを送りました。

◎フリービーイングミーという活動でなりたい私になるにはとかみんなそれぞれ違っていいんだということ学びました。

◎キャンプでは野外料理や川遊びをしました。

◎名古屋市の地球広場ではジャイカの活動やフェアトレード商品のことについて学びました。

◎年末にはユニセフ募金とクリスマス会を予定しています。

ホームページへアクセスしてメールまたは電話でお問い合わせください  
<http://gs-mie.wixsite.com/mie10>

ガールスカウトは、就学前 1 年から高校生まで幅広い年代の少女たちが、お互いに協力し合い活動に取り組んでいます。仲間と一緒に目標に向かい取り組むことは子どもの成長には欠かせないものです。

## 特定非営利活動法人 松阪子ども NPO センター

〒515-0084 松阪市日野町 788 カリヨンプラザ1階「mamaca」内 ☎0598-20-8344 ✉info@mknpo.jp



小学生向けに実施した表現ワークショップ

松阪子ども NPO センターは、松阪中心市街地を拠点に、地域とつながりながら、子どもを主体とする“子育て・子育て支援”を主軸にした活動をしています。代表的な取り組みは、子育て支援事業「ファミリーサポートセンター」（松阪市より受託）の運営、子どものための専用電話「チャイルドライン MIE」の松阪地域の運営です。ファミリーサポートセンターでは、会員登録した「子育てを助けてほしい人」と「子育てのサポートができる人」の両者をつなげ、会員同士が支え合いながら活動しています。「チャイルドライン MIE」は 18 歳までの子どもがかけることができ、どんなことでも話せる電話のことです。県内に 7 拠点があり、同法人は松阪地域の実施組織として、日々、約 40 人のボランティアが関わっています。他にも、子どもたちが豊かな「子ども時代」を過ごすために自然体験、鑑賞体験などの社会参画の機会をつくり、子どもを支える地域づくりに取り組んでいます。

会員、賛助団体・企業以外にもさまざまな関わり方があります。子育ての相談、子どもに関わるボランティア等に関心のある方は、まず電話かメールでお気軽にお問合せください。

「チャイルドライン MIE」を継続するためのファンド活動として、12/7(水)に農業屋コミュニティ文化センターにて、ドキュメンタリー映画「こどもこそミライ」のチャリティ上映会をします（託児あり）。詳細はお問合せください。

## みえキッズシアター

〒516-0079 伊勢市大世古 3-5-14 出口方 ✉miekids1106@gmail.com



2016年8月に開催した上映会

映画館での映画体験を通じて、子どもたちの豊かな感受性を育みたいと願い、平成 15 年に活動をスタートさせた上映団体です。

基本的に年数回、伊勢市の映画館「伊勢進富座」をお借りして上映会を開催しています。並行して、障がいを持つ子どもたちを対象としたハンディキャップ上映も行っています。

上映作は、東映動画の初期セルアニメから、クレイやパペットを使ったアニメーションなど、ジャンルも製作国も多種多様です。活動当初は、見慣れたテレビアニメとは違った作品に子どもが戸惑うのではという心配もありましたが、映画が始まると皆、スクリーンに熱中し、それは杞憂に終わりました。子どもたちのしなやかな感性には、十年以上活動を続けてきた今でも、驚かされるばかりです。

この他、特別企画として、小津安二郎監督作『お早う』鑑賞と映写室見学などを合わせたワークショップ、絵本作家の荒井良二氏トークショー、青少年向けの映画上映なども行ってきました。

まずは、メールでご連絡ください。

スタッフ募集中です。集まりは不定期ですが、開催する際は基本的に休日（土日、祝日）の 15 時から、いせ市民活動センター 2 階で行っています。